

## UBEグループの強み:人材



化学カンパニー  
カトリン・シュラー

### 働きやすい職場づくりで女性社員の活躍促進

常務執行役員  
CRO、CCO、  
リスク管理部・人事部・CSR・  
総務部・法務部担当  
玉田 英生



UBEグループは、持続的な成長を実現していくために、企業価値向上に貢献する人材の確保・育成に注力しています。その一環として、働きやすい職場づくりに取り組んでおり、今回、現場で働く女性社員に働きやすさについて語っていただきました。

#### UBEグループの人材育成の考え方

常務執行役員  
玉田 英生

人材はグループの持続的な成長を支えるうえで最も重要な資産であると考えています。UBEは、ダイバーシティを重要な経営施策の一つと位置づけ、なかでも女性社員は業務の効率化や働き方の見直しなど職場における改革のけん引役と評価しています。テレワーク制度、時間年休制度、育児・介護支援制度、自己啓発制度など、キャリア形成とワークライフバランスの実現を通じて女性社員が活躍できるよう積極的に支援しています。

#### 座談会:「働きやすい職場」とは

##### 担当している職務について

**成田:** 私は法務部に所属しています。主な仕事は秘密保持契約書、売買契約書などの契約書の内容の確認です。また、法務研修の運営なども担当しています。

**畑中:** 私の仕事はグループ会社の経営支援です。具体的には中国のグループ会社を担当しており、現地に赴いて経営課題の抽出や解決

策の立案を行い、それを現地の方に提案し、実行してもらうための仕組み作りなどを行っています。経営施策を実行するのは現地の方で、こちらの提案に納得して成果が上がるまで取り組んでもらう必要があります。最終的に結果を出さなければならないので、とても難しいのですが、一方でやりがいもあります。

**シュラー:** 私は化学カンパニーでファインケミカル製品の営業をしており、2つの製品を担当しています。1つは、主に塗料の皮張り防止材原料として使われています。塗料メーカーは世界中にありますので、どの国にもお客様がいらっしゃる可能性があるところが面白いです。もう1つは農薬、医薬の原料に使われる製品で、農薬、医薬メーカーがお客様です。2つの製品で異なる業界の方を相手に仕事ができるのはとても興味深いです。

##### 働きやすさについて

**成田:** 私は入社時からずっと働きやすいと思っています。2年前から身内の介護が始まり、フレックスタイム<sup>(注)</sup>を活用して、早く出社した日は早く退社しています。働きやすくて大変助かっています。

(注) フレックス勤務制度

建設資材カンパニー  
主席部員  
畑中 みづき

法務部  
成田 恭子



**畑中:** 私の所属する部署では、入社した当時は、フレックスタイムや産休・育休は、制度はあっても使われている印象があまりなかったのですが、最近ではよく活用されていると思います。また、時間単位で取れる時間年休も2019年度から導入され、自分の仕事と生活を両立させやすくなる制度が増え、自分のペースで働けるようになってきていると感じています。

**シュラー:** テレワーク制度が役に立っています。昨年、ドイツに帰国した際、国外でのテレワークを試験的に行いましたが、仕事が滞ることもなく、とても良かったです。

#### 働きやすさと健康管理

**成田:** 仕事から急いで帰って介護を行う日が続くと、精神的にも肉体的にも疲れてしまうので、フレックスタイムを使い、自分の時間を取るようにしています。気持ちと時間に余裕ができることで、風邪もほとんど引かずにやってこれたと思っています。

**畑中:** 平日に病院に行かなければいけないときに時間年休を使っています。自分の健康もきちんと維持管理しながら仕事に取り組んでいます。良い制度だと思います。

**シュラー:** 社員一人ひとりとは同じではないので同じ働き方はできないと思います。例えば、フレックスタイムで朝8時に来て早めに帰る人、家の用事などを済ませて10時に来て遅い時間に帰る人など、自分に合った働き方ができるのはとても良いと思います。

#### 抱負について

**成田:** 法務についてもっと知ってもらえるようにしたいと思います。私は法務部内で一番年下で、女性ということもあり、法律関係の相談をしやすくなったと言われることがあります。

例えば、割印・契印の押し方でもなんでも気軽に相談していただけたらよいと思います。法律問題について法務部に相談していなくて、後になって問題になったこともあります。気軽に相談できる部署になることで、未然に防げることもあるのではないかと思います。

**シュラー:** 将来的には社内のダイバーシティに貢献したいと思います。人材育成や採用の担当者になって、増えてくる外国人社員の支援やさまざまな意見・考えをくみ取り、会社を良くする仕事をしたいと思います。

**畑中:** 今やっている、グループ会社の経営支援の仕事には非常にやりがいを感じています。今度は、本社という外部から支援する立場ではなく、現地で経営施策を実行する立場となり、経営や経営企画・管理などに携わる仕事をしたいと考えています。国内外を問わず、現地の経営改善に少しでも貢献できるよう自分の役割を果たしていきたいと思っています。

